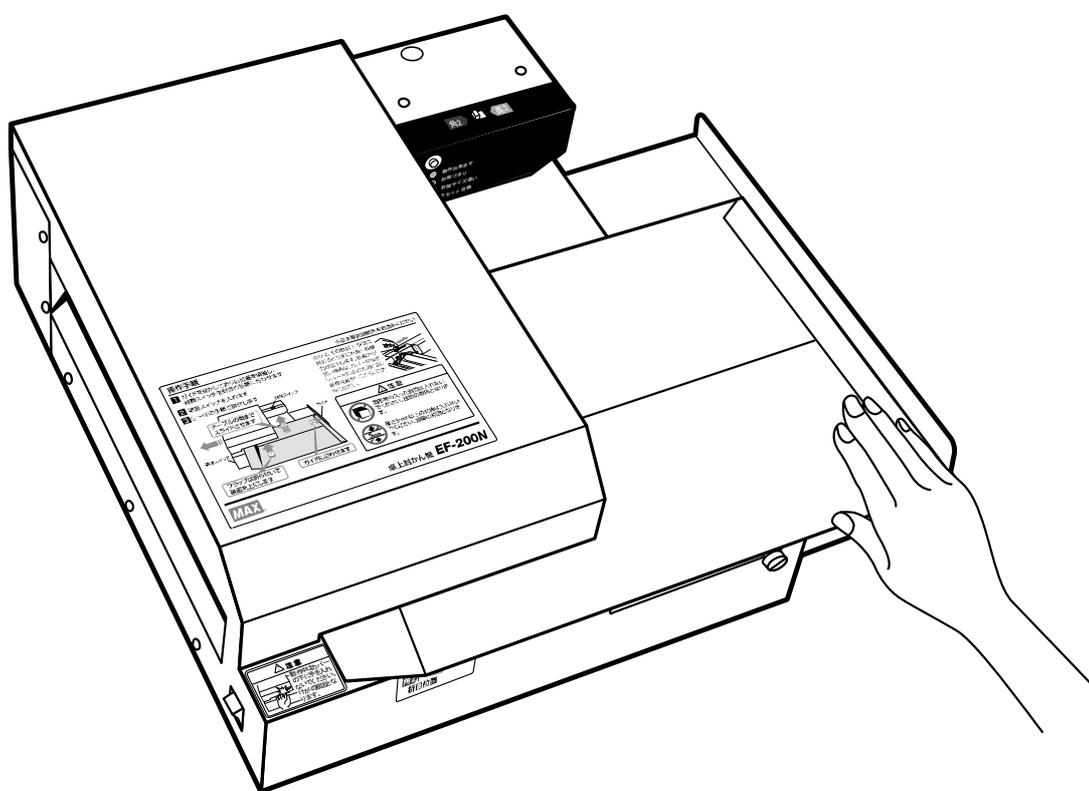




# 卓上封かん機

# EF-200N

## 取扱説明書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する事があります。



# 目次

---

<b>必ずお読みください</b> .....	2
はじめに.....	2
本書の表記について.....	2
ご使用上の注意.....	2
免責事項.....	3
ご使用上のお願い.....	4
<b>お使いになる前に</b> .....	4
同梱品をご確認ください.....	4
本体各部の名称と働き.....	5
封かんでできるものについて.....	6
状態表示ランプの意味.....	6
<b>本体の準備</b> .....	7
のりカセットの装着 .....	7~10
電源の接続のしかた .....	11
フラップ折り曲げ位置を調整する .....	12、13
<b>使ってみる</b> .....	14
封かんのしかた.....	14
使い終わった のりロールのはずしかた.....	15、16
<b>お手入れの方法</b> .....	17
<b>こんな時は？</b> .....	17、19
故障かなと思う前に .....	18、19
アフターサービスのご案内 .....	20
<b>商品仕様</b> .....	20
<b>オプション品</b> .....	21

# 必ずお読みください

## はじめに

この度はマックス 卓上封かん機 EF-200N をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
本機は DM やカタログ、組合報など、角 2 封筒の封かんが簡単にできる自動封かん機です。  
専用の のりカセットを使うことで、封筒や作業者の手を汚さずに、どなたにも簡単な操作で、  
封かん作業の効率化を実現します。作業の効率化を図り、また良きパートナーとして末永く  
ご愛用いただくために、この取扱説明書に従ってお取扱いいただきますようお願い申し上げます。

## 本書の表記について

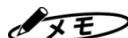
### ■表示について

この取扱説明書および商品は、商品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のとおりです。

 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことや物的損害のみの発生が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

### ■お願い

機械が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書かれています。



操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書かれています。



説明のページが異なる場合に参照する箇所が書かれています。

### ■絵表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な指示内容です。

## ご使用上の注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。



## 警告

- **本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。**本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
- 電源は直接コンセントからとり**タコ足配線はしない**でください。火災の原因になります。
- **電源コードの上に重いものを絶対にのせない**でください。コードに傷がついて火災や感電の原因となります。
- ⊘ ● **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない**でください。感電の恐れがあります。
- **水、薬品などが機械にかからないようにしてください。**万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
- **本体は必ず水平に設置してください。**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。
- ⊘ ● **故障のまま機械を使わない**でください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- ⊘ ● 本機は絶対に**分解または改造しない**でください。火災、感電、故障の原因となります。
- **電源は、専用の AC アダプタを使用してください。**  
専用以外の AC アダプタを使用すると本機が故障したり火災、感電の原因になります。
- **AC アダプタは、必ず 100V 専用コンセントを使用してください。**  
100V 以外のコンセントを使用すると本機が故障したり火災、感電の原因になります。



## 注意

- **大きな容量を必要とする機器**（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA 機器等）と**コンセントは共用しない**でください。電圧が下がり機械が誤動作する可能性があります。
- ⊘ ● **コンセントに差し込んだまま、紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしない**でください。火災や故障の原因になります。
- **直射日光の当たる場所や高温多湿の場所、結露した状態でのご使用は避けて**ください。動作が不安定になったり、機械故障の原因になります。
- ⊘ ● **連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いて**ください。
- **電源プラグは定期的に清掃**してください。長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、**電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いて**ください。コードが破損して火災や感電の原因になります。
- **本機内部に封筒、異物等がはさまるなどで、正常に動作しない場合は、必ず電源を切ってから取り除いて**ください。機械が不意に動作したとき、けがの原因になります。
- **ドアカバーの開閉時には手等をはさまないように注意**してください。
- **本機を移動させる時は、必ずドアカバーを閉め、本体底部を持って運んで**ください。落下等でけが、故障の原因になります。

### 免責事項

本取扱説明書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害や、故障等の使用不能の際に生じた損害や免失利益、または、重要書類の破損及び、これにより生じた2次的な損害につきましては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

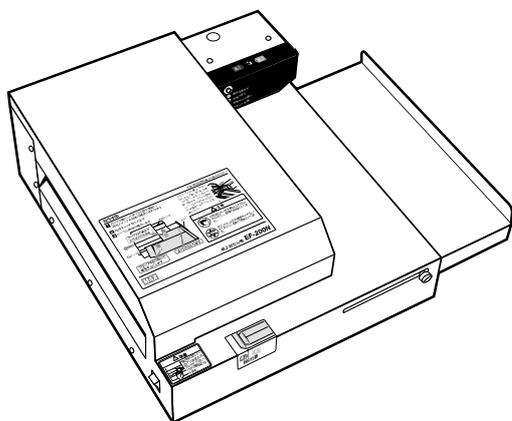
## ご使用上のお願い

機械のトラブルを避け本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

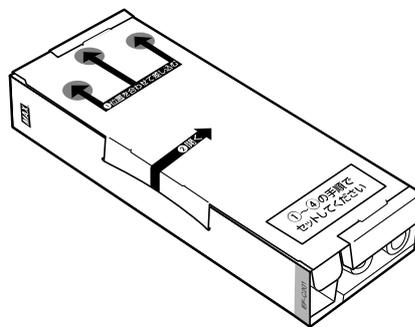
- ◆ のりロールは途中で本機から取り外すと、再セットはできません。必ず使い切るようにしてください。
- ◆ のりは、性質上 空気に触れると次第に乾燥し粘着力が低下します。ご使用の際には必ず最初の1通が、きちんとのりづけされているかご確認ください。  
粘着力が弱い場合は、巻取りレバーを本体に示す矢印方向に、20回程度倒して、乾燥したのりの部分を巻き取ってからご使用ください。
- ◆ 本機で封かんでできる最大厚みは5.0mmです。(長形3号の場合は、最大2.5mm)  
これを超える厚みの場合は、正しく封かできません。
- ◆ 硬いものは封入しないでください。本機は、封筒全体をローラで押さえながら動作します。そのため、封筒を破いたり、正常に送らなったり、ローラを傷める場合があります。
- ◆ 封筒によっては、封かん動作中に窓部や底部の折り返し部分がめくれることがあります。  
端部まで糊付けされている封筒をご使用ください。
- ◆ 本機は、のりテープの特性上、10℃以下ではご使用になれません。  
(機械は動作しますが、のりが付きません。)

## お使いになる前に

### 同梱品をご確認ください



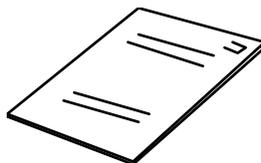
本体



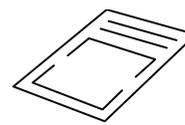
のりカセット×1巻



ACアダプタ・  
電源コード

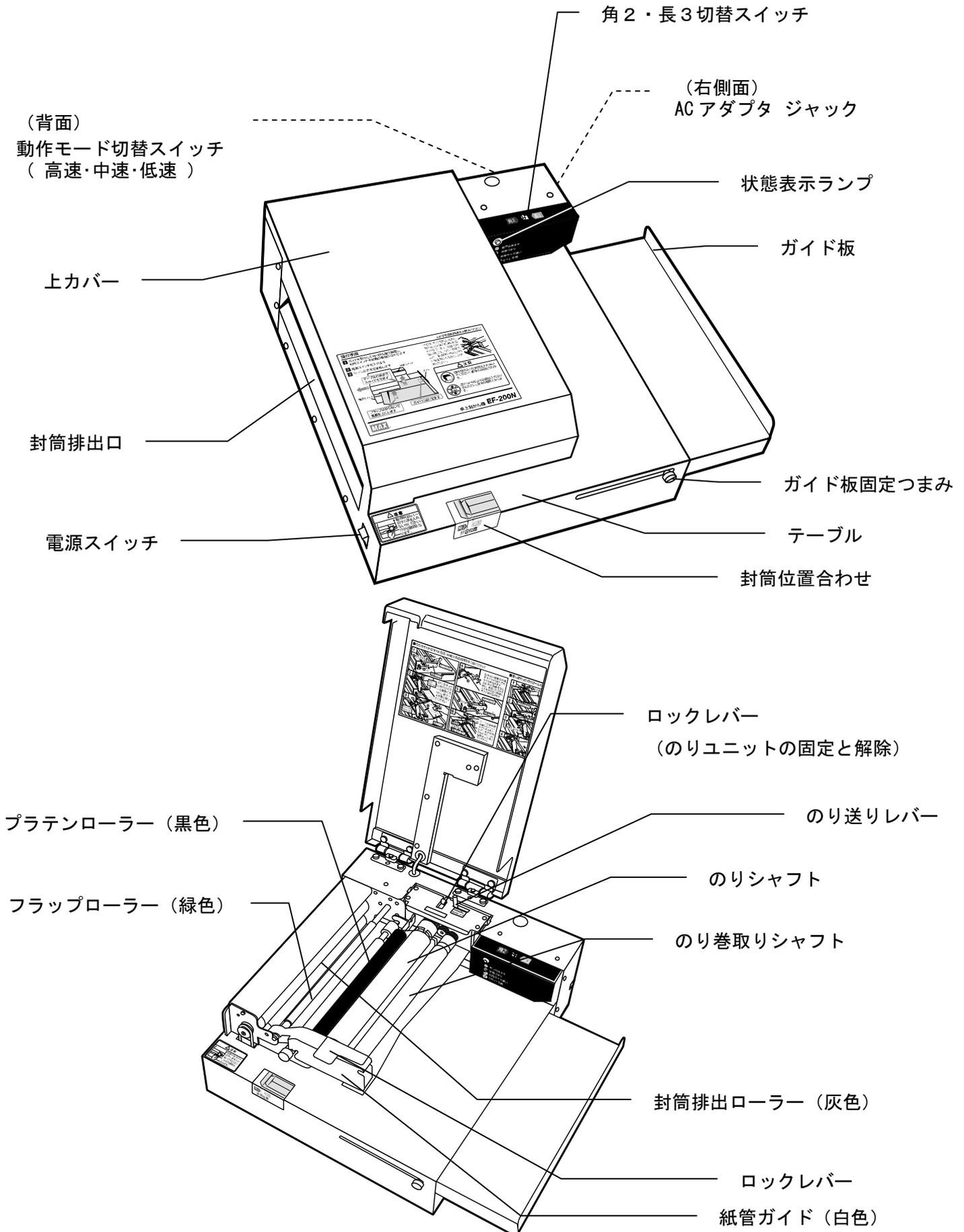


取扱説明書  
(本書)



保証書兼  
お客様登録カード

## 本体各部の名称と働き



## 封かんでできるものについて

本機で封かんでできるものは、以下のとおりです。

- ◆ 封かんでできるのは、角形 2 号（窓なし）・角形 2 0 号（窓付）・長形 3 号の和封筒（窓付き、窓なし共）のみです。その他のサイズの封筒の封かんはできません。

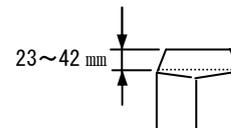
長形 3 号を封かんでする場合には、別売の長 3 専用ユニット（オプション）が必要です。

長 3 専用ユニットにはのりカセット「EF-C101」を使用します。

※ フラップ高さは、角形 2 号・2 0 号：23～42mm 以内、長形 3 号：23～28mm 以内の封筒に限ります。

※ 窓付き封筒の場合は、窓の構造等によっては封かんでできない場合があります。（中速、低速モードに切り替えることにより、封かんでできる場合があります。）

※ コシの弱い紙質など、紙質によっては封かんでできない場合があります。（中速、低速モードに切り替えることにより、封かんでできる場合があります。）



- ◆ 本機で封かんでできる最大厚みは 5.0mm です。（長形 3 号の場合は、最大 2.5mm。）

これを超える厚みの場合は、正しく封かんでできません。

硬いものは封入しないでください。本機は、封筒全体をローラで押さえながら動作します。そのため封筒を破いたり、正常に送らなかつたり、ローラを傷める場合があります。

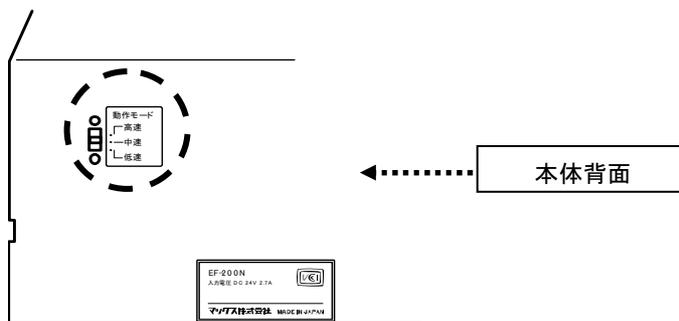
- ◆ 封筒に封入物を入れる際は、封入物がフラップの折り曲げ部にかからないように、封筒の奥まで封入物を入れてください。

- ◆ 室温が低いとき・封筒がめくれるとき

本機の推奨使用環境は、15℃～35℃です。

15℃以下の場合は、背面のモード切替スイッチを「中速」にすることで、10℃程度までお使いになることができます。10℃以下ではのりつきが悪くなり、ご使用になれません。

また、窓付き封筒の窓部や底面の折り返し部にめくれが発生する場合は、「中速」や「低速」に切り替えることで改善されます。



## 状態表示ランプの意味

状態表示ランプの点灯状態と意味は、下表の通りです。

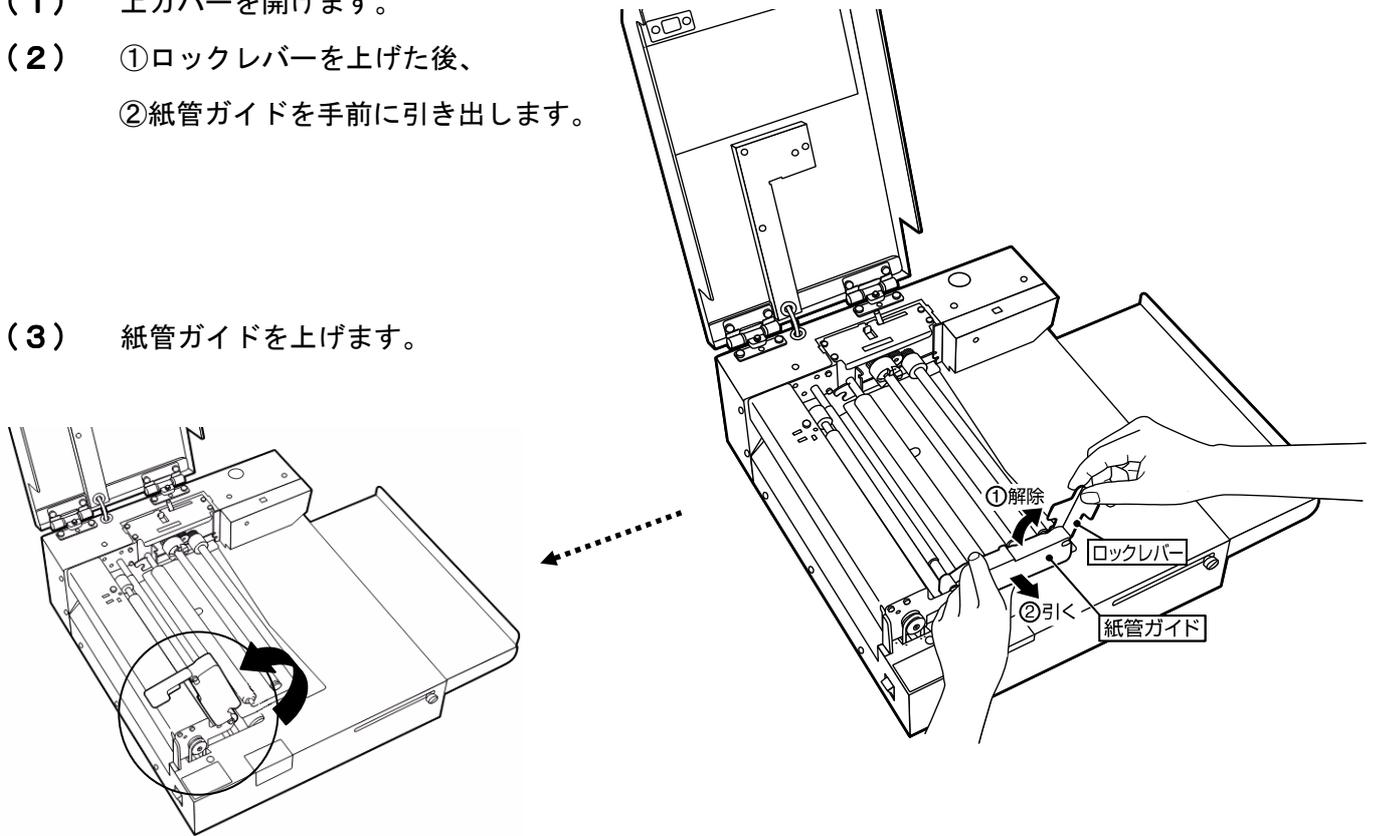
ランプの状態	意味	対処
緑の点灯	動作できます。	—
赤の点灯	封筒が詰まっています。	上カバーを開けて詰まった封筒を取り除き、上カバーを閉めます。
赤の点滅	のりテープがなくなりました。	本書に従い、のりカセットを交換してください。
赤と緑の交互の点滅	封筒サイズを確認してください。	角 2 ・長 3 切替スイッチで指定されている封筒と異なっています。封筒サイズを確認してください。
消灯	上カバーが開いています。	上カバーを閉めてください。
	電源が入っていません。	①コンセントを確認してください。 ②アダプタを確認してください。 ③本体ジャックを確認してください。 ④電源スイッチが ON になっているか確認してください。

## 本体の準備

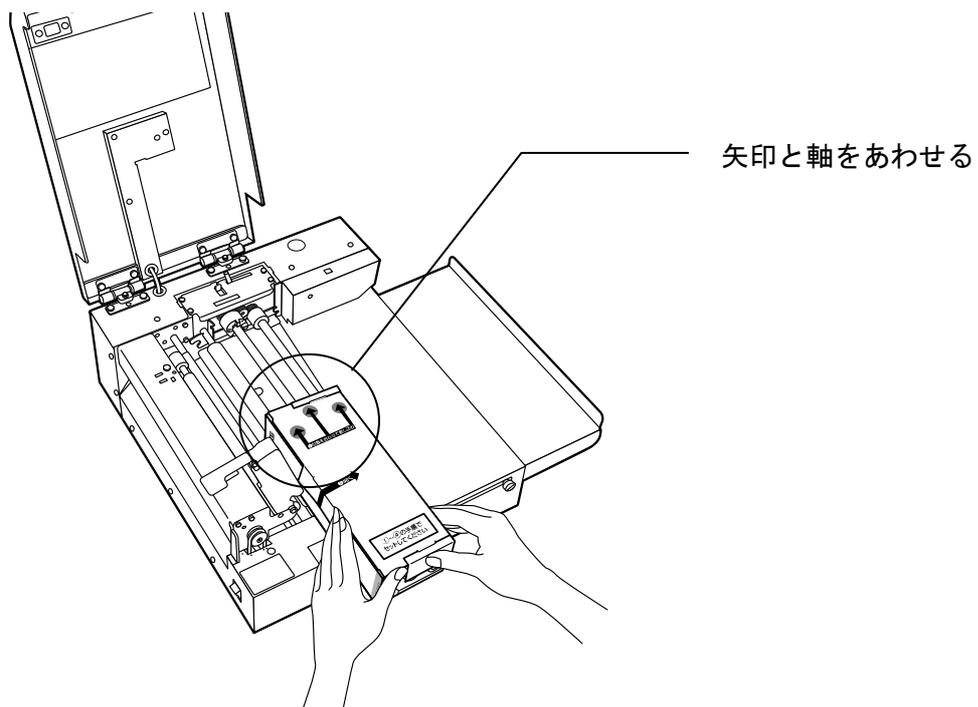
### のりカセットの装着

- (1) 上カバーを開けます。
- (2) ①ロックレバーを上げた後、  
②紙管ガイドを手前に引き出します。

- (3) 紙管ガイドを上げます。

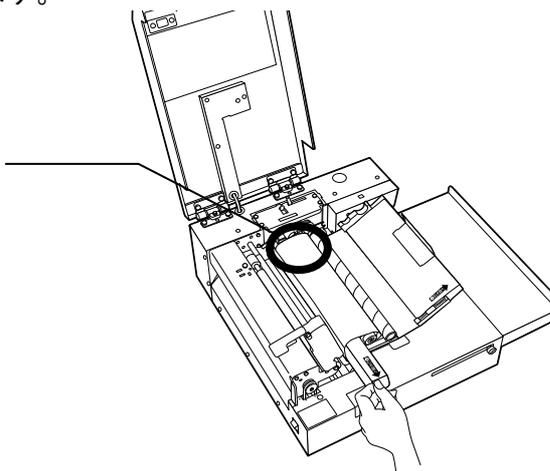


- (4) のりカセットをカセットの矢印と軸をあわせて、奥まで差し込みます。



(5) 四角いガイド紙を手前に引き抜きます。

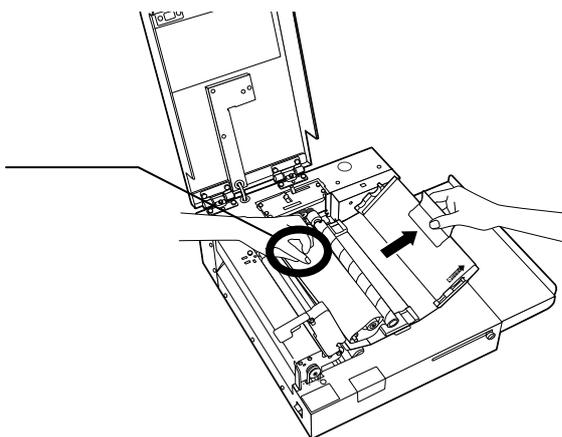
ここを指で  
押さえながら抜き  
取る



(6) 紙のカセットの左側面を開き、図のように右方向にゆっくり引き抜きます。

※図のように、のりテープのリード部分（粘着剤は付いていません）を、  
シワにならないように指で押さえながら各部を抜き取ってください。

テープを指で  
押さえながら抜き  
取る



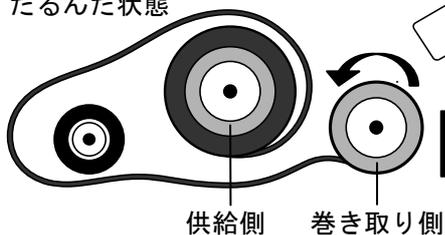
### お願い

- ◆ のりカセットをセットするときに、のりテープが著しくシワになったり、よれたり、たるんだりすると正常に動作しない場合や、のりとのりの表面が貼り付き復旧できない場合があります。下記メモを参照の上、丁寧にセットしてください。
- ◆ 一度セットに失敗すると、そののりを再度セットすることはできません。その場合は、新しいのりカセットをご使用ください。

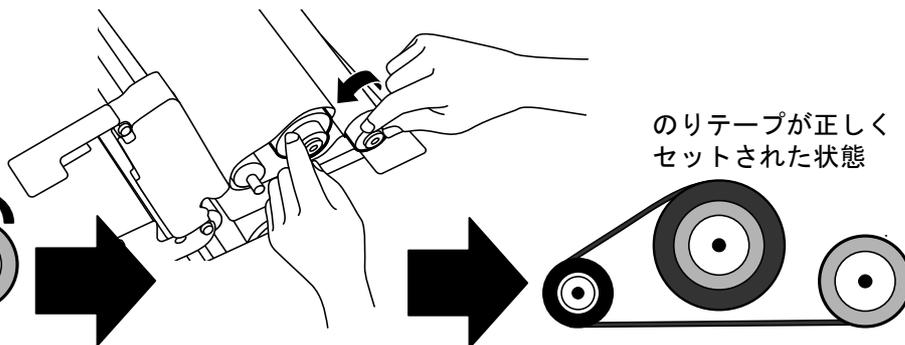
### メモ

- ◆ 著しくのりテープにたるみが生じた場合は、(7)の手順の前に、のり供給側の紙管を押さえ、巻き取り側の紙管を時計とは逆に回し、必ずたるみを取り除いてください。

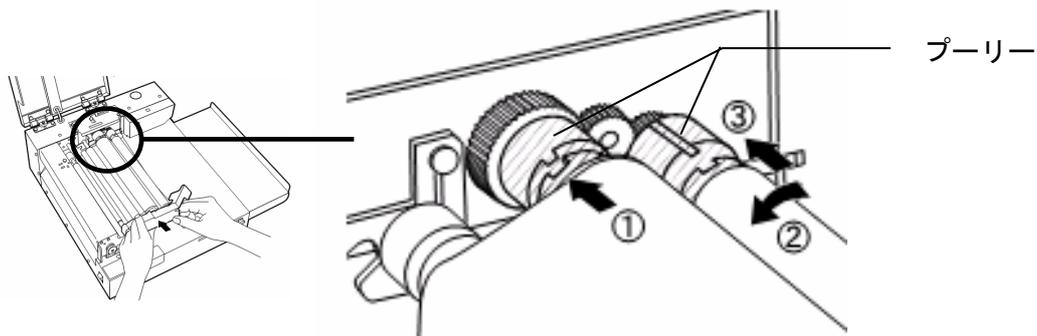
著しくのりテープが  
たるんだ状態



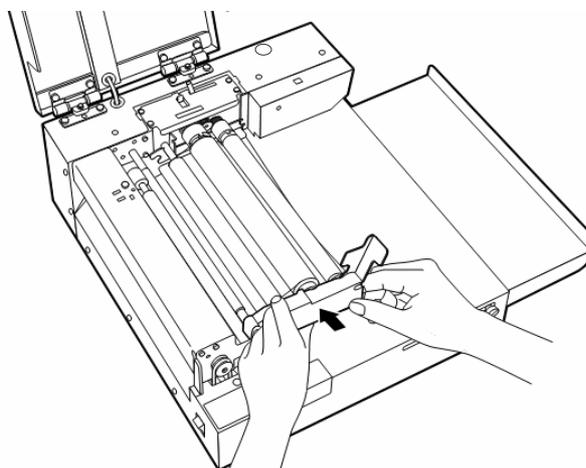
のりテープが正しく  
セットされた状態



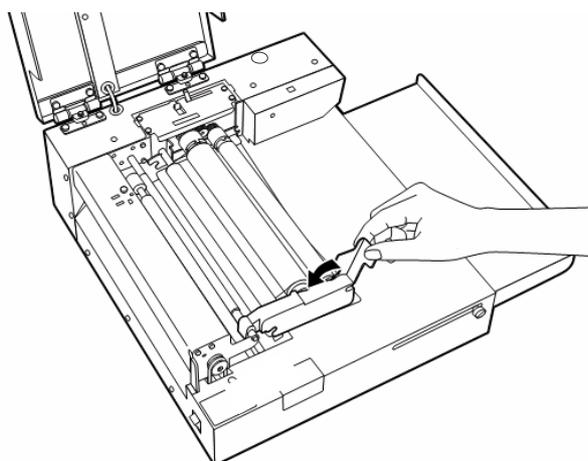
- (7) ①紙管の溝凹とプーリーの凸部をあわせて差し込みます。  
②のり送りレバーを(左→右)倒しながら、③プーリー凸部と紙管の凹部とを合わせます。



- (8) 紙管ガイドをおろして差し込みます。



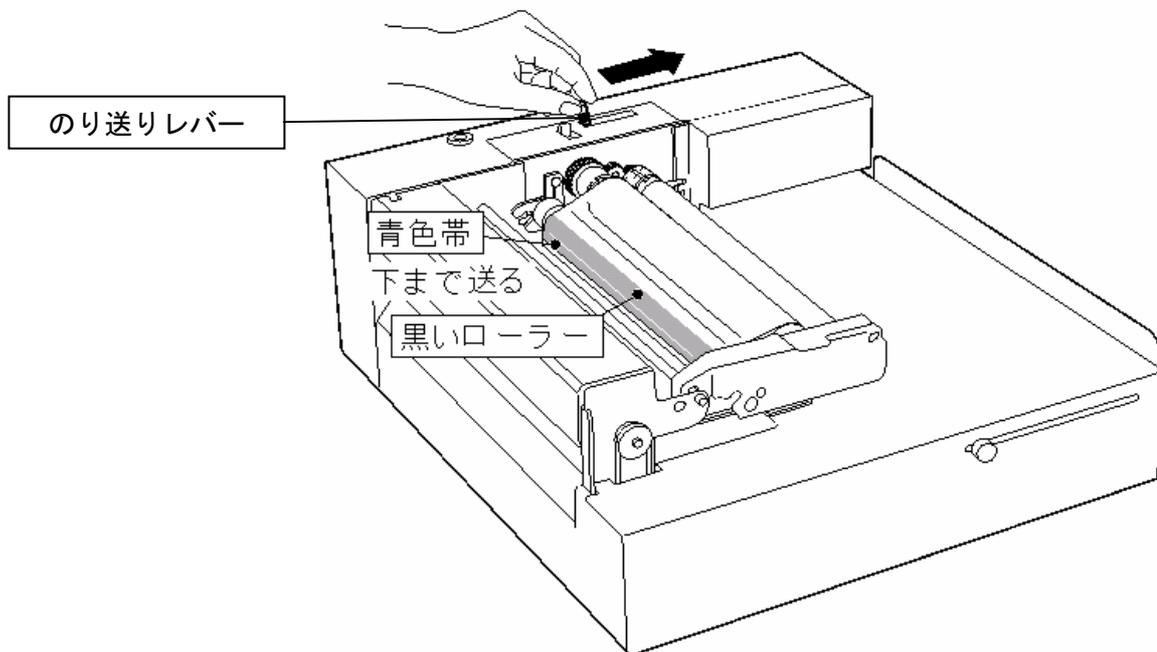
- (9) ロックレバーを下げて紙管ガイドをロックします。



メモ

- ◆ 紙管の溝凹部と本体の凸部が合っていないと、ロックレバーが最後まで下がりません。手順(7)で奥まで差し込んでください。

- (10) 図のようにのり送りレバーを矢印の向きに40回程倒し、青色帯（スタートマーク）が黒いローラーの下に来るまで、約20cm程度巻き取ります。



**お願い**

- ◆ のりテープにたるみが生じた場合は、のり送りレバーを矢印方向に数回、倒してたるみを取り除いてください。

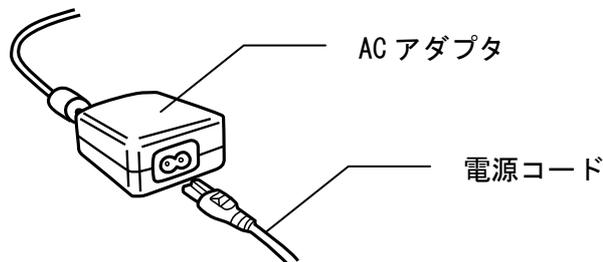
- (11) カバーを閉めます。

紙管の溝凹部とプーリーが合っていない時や、紙管ガイドとロックレバーが正しい位置にないと、上カバーが完全に閉じず電源が入りません。このような場合（7）の手順から再度ご確認ください。

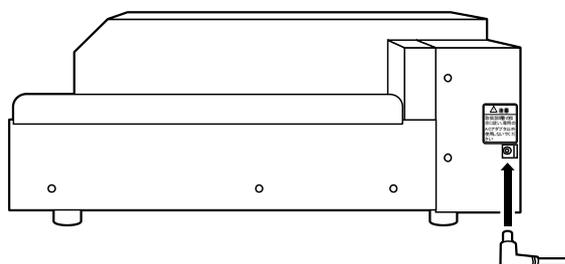
## 電源の接続のしかた

電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを ON にすると、状態表示ランプが点灯します。緑色の点灯時に、ご使用いただけます。

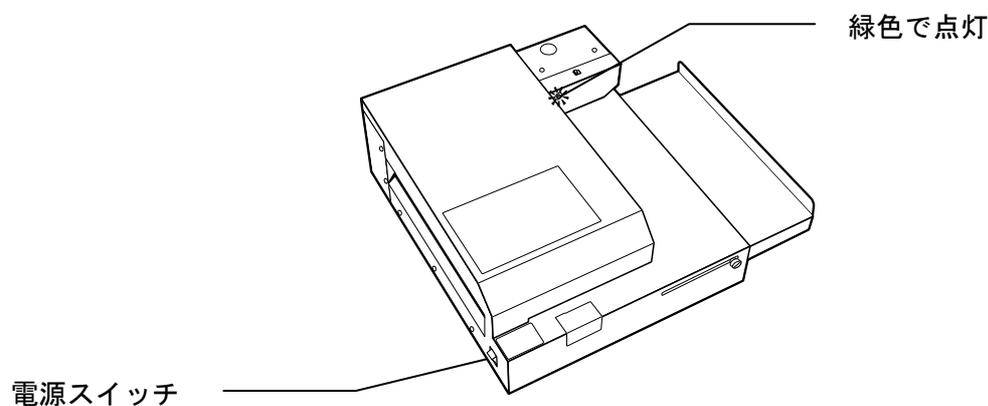
- (1) 付属 AC アダプタに電源コードを差し込みます。(奥までしっかり差し込んでください。)



- (2) 本体の右側面に AC アダプタのジャックを接続します。



- (3) 電源プラグを差し込み、電源スイッチを ON にします。状態表示ランプが緑色で点灯します。

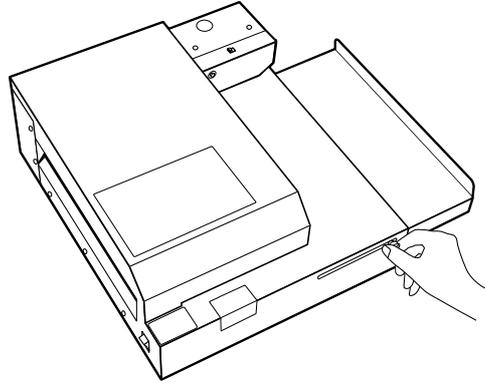


 警告	
	<b>電源は、専用の AC アダプタを使用してください。</b> 専用以外の AC アダプタを使用すると本機が故障したり火災、感電の原因になります。
	<b>AC アダプタは、必ず 100V 専用コンセントを使用してください。</b> 100V 以外のコンセントを使用すると本機が故障したり火災、感電の原因になります。

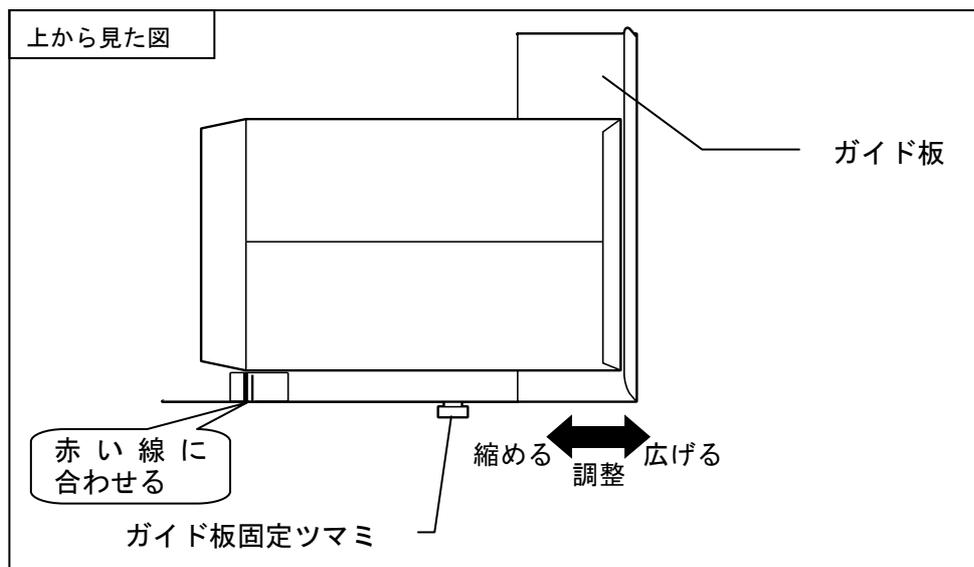
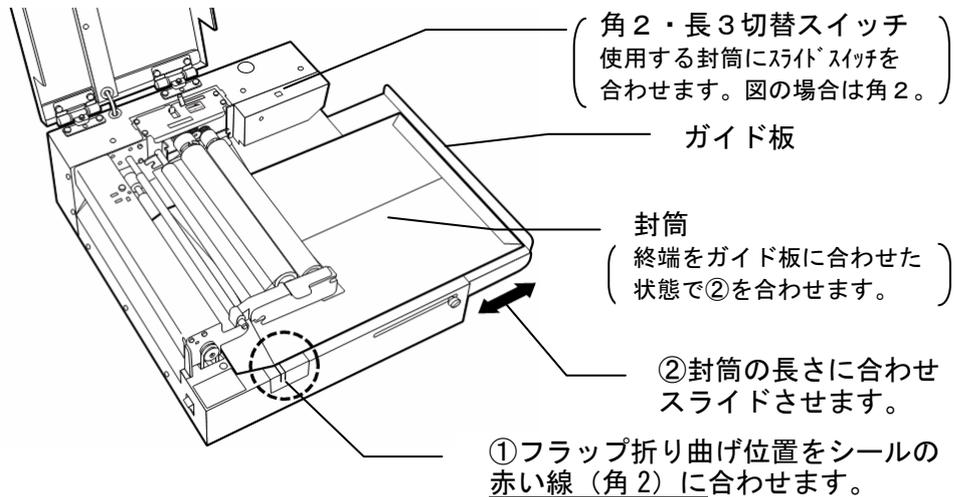
## フラップ折り曲げ位置を調整する

お使いになる前に、封筒のフラップの折り曲げ位置を調整します。

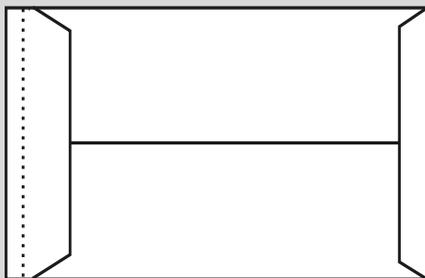
- (1) 新しい封筒（フラップを折っていないもの）を2～3枚ご用意ください。
- (2) 電源スイッチをOFFにします。
- (3) ガイド板固定ツマミをゆるめます。



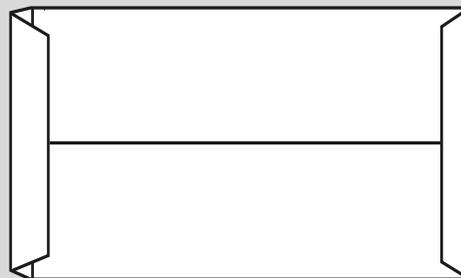
- (4) 上カバーをあげ、封筒を差込み、下図のようにガイド板の位置を調整し、ガイド板固定ツマミを仮締めします。



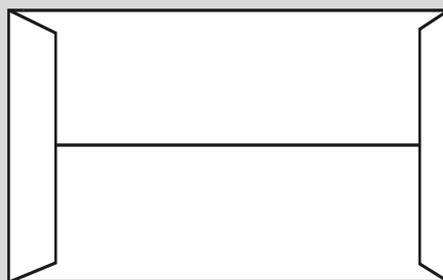
- (5) 合わせた封筒を取り出し、上カバーを閉めます。
- (6) 次章に従って、封かんしてみます。
- (7) フラップの折り目を確認します。  
適切な位置になるまで(2)～(6)を繰り返します。



✕ ガイド板を広げてください

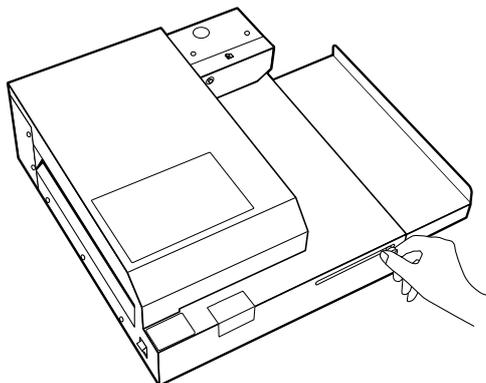


✕ ガイド板を縮めてください



○ 適正

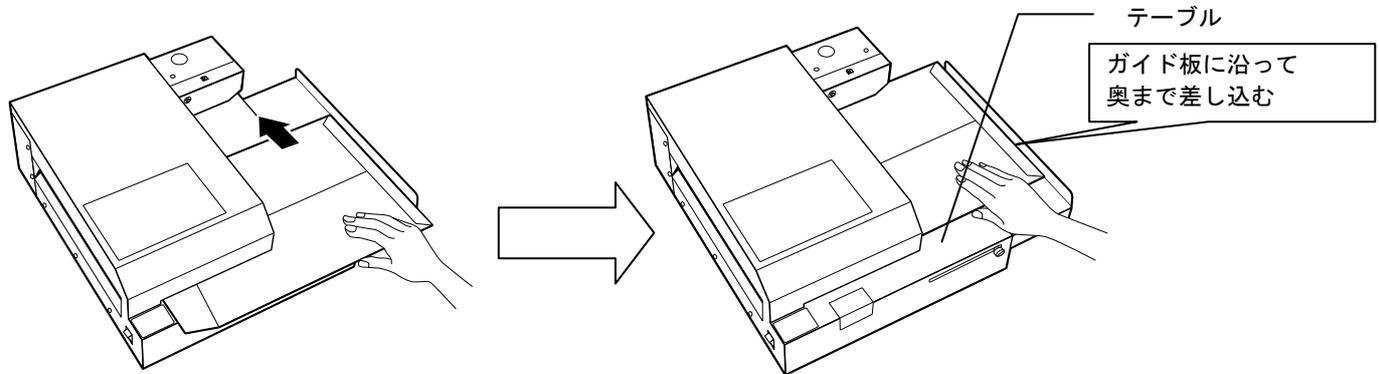
- (8) ガイド板固定ツマミをしっかり締めます。



## 使ってみる

### 封かんのしかた

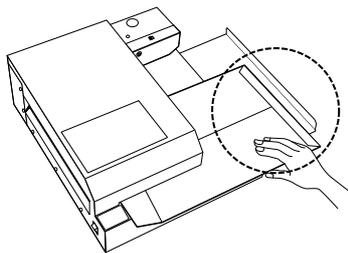
- (1) 本書 11 ページに従って、コンセントにプラグを差し込み、電源を入れます。状態表示ランプが緑に点灯していることを確認します。
- (2) 封筒の裏面を上にして、終端をガイド板に沿わせて、テーブルの上で奥まで差し込みます。



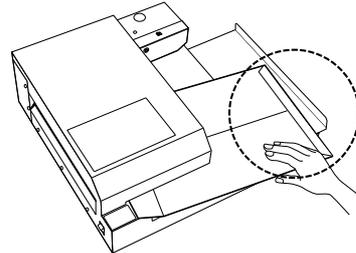
- (3) 本機が封筒を検知すると、封筒が自動的に送られ、封かんして排出されます。

#### メモ

- ◆ 下図のように差し込むと正しく封かんされない場合があります。

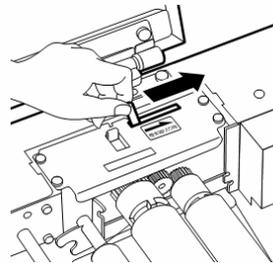
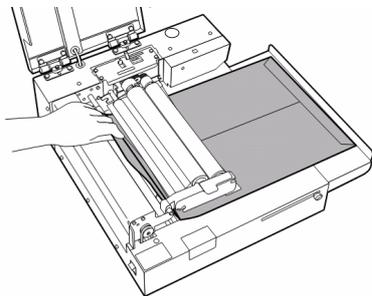


ガイド板に沿わせていない



封筒を斜めに差し込んでいる

- ◆ 動作開始直後、封筒が斜めになったり、手前にずれたりした場合、封筒詰まりを防止する為に緊急停止し赤ランプが点灯します。この場合は、上カバーを開けて、図のように封筒のフラップ部を端から剥がしてから、封筒を取り除いてください。その後、のり送りレバーを矢印の方向に数回倒して、1cm程度、のりテープを送ってください。



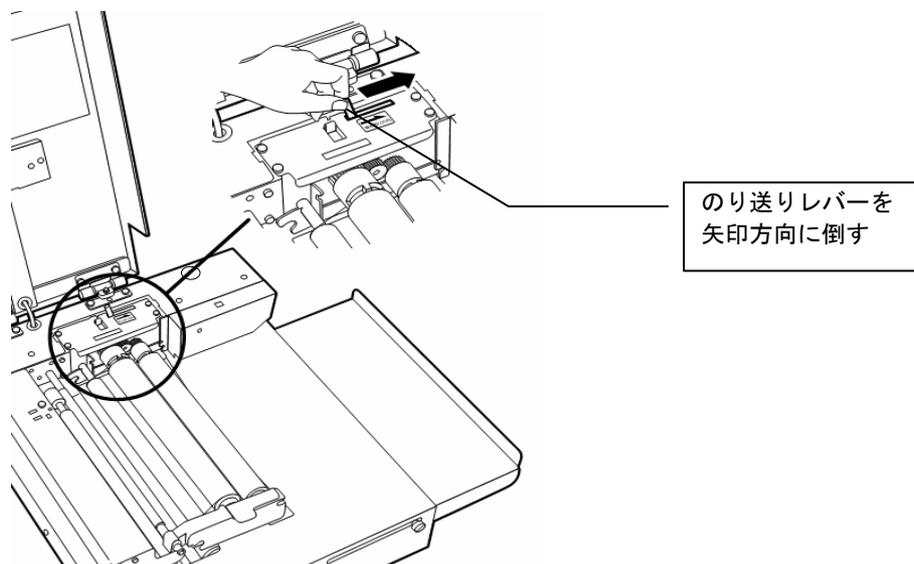
## 注意



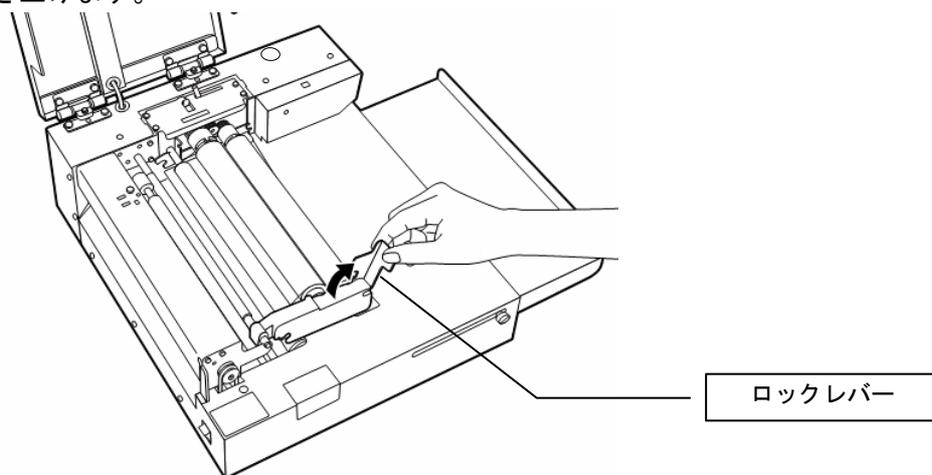
使用環境やのりの状態によっては、まれにのりがつかないなど、封かんされずに排出されることがあります。必ず発送前にきちんと封かんされているかご確認ください。

## 使い終わった のりロールのはずしかた

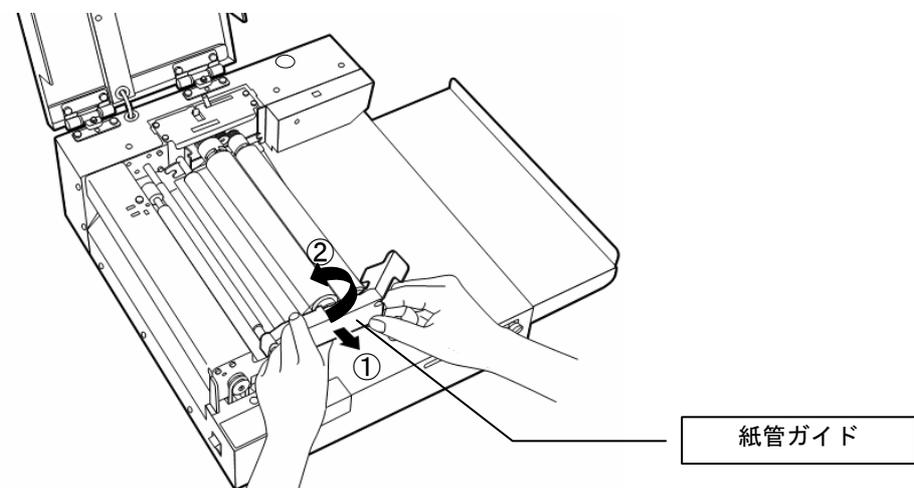
- (1) 上カバーを開けます。
- (2) のり送りレバーを矢印の方向に倒して、最後まで巻き取ります。



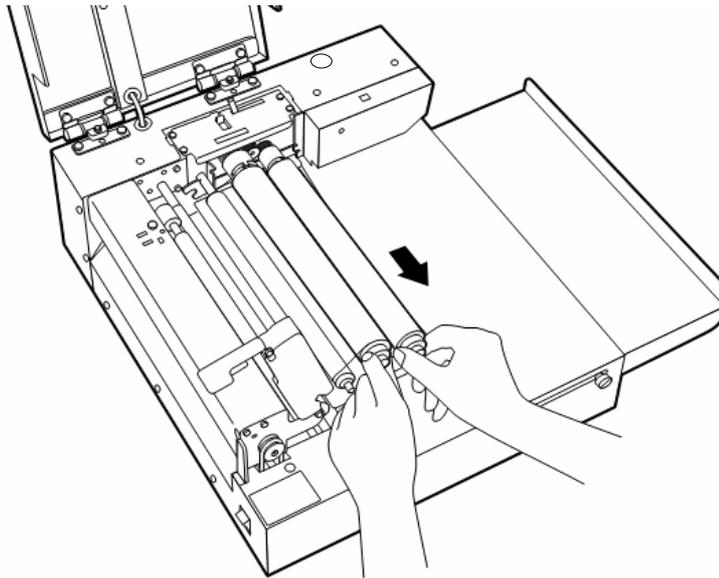
- (3) ロックレバーを引き上げます。



- (4) 紙管ガイドを手前に引き出し、上に持ち上げます。



- (5) のりロール（元巻き側と巻き取り側の両方）をまっすぐ引き抜きます。



- (6) のりカセットの装着手順に従って、新しいのりカセットを装着します。

 7 ページ ~ 10 ページ 「**本体の準備 のりカセットの装着**」

## お手入れの方法

長い間使用していると、のり面から脱落したのりの一部がプラテンローラに付着して正しく封かんされない場合がありますので、定期的にクリーニングをおこなってください。

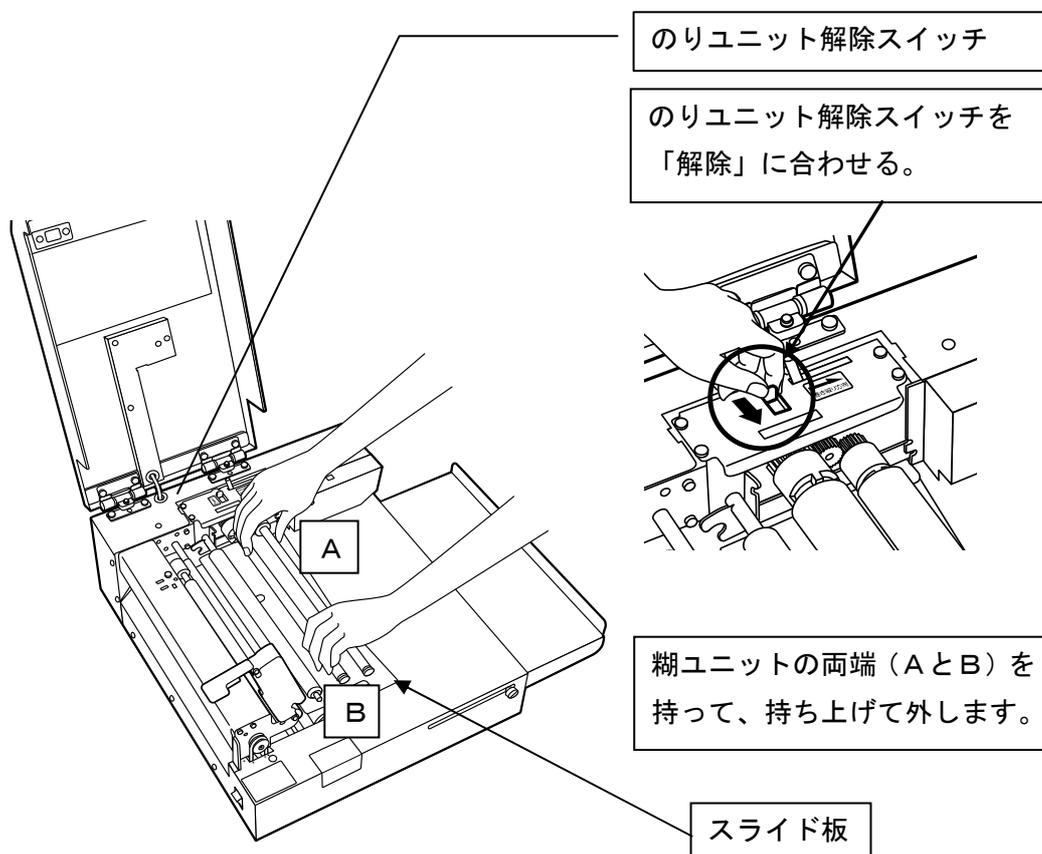
- (1) のりテープを使い切ります。
- (2) 15 ページ～16 ページの手順に従って、使い終わったのりロールを外します。
- (3) プラテンローラに付着したのりをガムテープ等の粘着テープに転写させて取り除きます。
- (4) のりカセットの装着手順に従って、新しいのりカセットを装着します。



7 ページ ～ 10 ページ 「本体の準備 のりカセットの装着」



プラテンローラのクリーニングし難い場所にのりが付着している場合には、のりユニット解除スイッチを「解除」にして、のりユニットを本体から外しておこなってください。



※ローラ部分すべてと、のりユニットを外した下のスライド板の表・裏の部分に付着したのりをガムテープ等を使用して、のりを取り除きます。

## こんな時は？

### 故障かなと思う前に

次のような場合は、下表に従いご確認をお願いします。表に従って対処しても解決できない場合は、故障の可能性があります。最寄の弊社営業所またはご購入販売店にご相談ください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
封筒をセットしても動かない。 (緑ランプが点灯していない)	上カバーが開いています。	上カバーを閉じて下さい。	—
	電源が入っていません。	① 電源コードのプラグをコンセントに差し込んでください。 ② ACアダプタのプラグを本機に正しく差し込んでください。 ③ アダプタとケーブルの接続してください ④ 電源スイッチをONにしてください。	11
	のリロールが正しくセットされていません。	のリロールを正しくセットしてください。	7~10
封筒をセットしても動かない。 (ランプが赤点滅している)	のリテープがなくなりました。	新しい専用のリカセットに交換してください。	15,16 →7~10
封筒をセットしても動かない。 (ランプが赤点灯している)	封筒が詰まっています。	上カバーを開けて、のリテープがなるべくシワにならないよう、詰まった封筒を取り出します。 その後、上カバーを閉じます。	14
封筒のフラップの折り曲げ位置が正しくない。	ガイド板の調整位置がズレています。	ガイド板を調整してください。	12,13
封かんされない (のりがついていない)	のリテープが乾燥している。	のリ送りレバーを矢印の方向に、20回程度倒して乾燥部分を送ってください。	10
	のリテープがたるんでいる。	のリ送りレバーを矢印の方向に、倒して、のリテープの巻きたるみをとってください。	10
	ご使用になっている室温が低い。	① 本体背面のモード切替スイッチを「中速」または「低速」にしてください。速度は遅くなりますが、糊がつくようになります。(10~15℃の場合) ② ご使用の気温が10℃以下の場合、ご使用になれません。 部屋を暖めるなど、お使いになる場所の気温を上げてください。	6
	使用している封筒のフラップ高さが短い	フラップ高さが23~42mm(長形3号の場合23~28mm)の封筒をご使用ください。	6
封筒が排出口から出てこない。  または、封筒を送らない。	封筒に入れた封入物が厚すぎます。	① 本機で封かんできる最大厚みは、5mmまでです。(長形3号2.5mm) ② 硬いもの(固形物)は封入しないでください。 ③ 封入物がフラップの折り曲げ部にかからないように、封筒の奥まで封入物を入れてください。	6
	封筒の構造や紙質(コシが弱い等)により封かんできない場合があります。	本体背面のモード切り替えスイッチを「中速」または「低速」にすることで、改善される場合があります。	6
	詰り防止の為、緊急停止しました。	参照ページの内容に従って、封筒を取り除いてください。	14

症状	原因	対処方法	参照ページ
フラップの表側にのりがつく。	詰まった封筒を取り外したときに、ローラにのりが付着しました。	4~5 通の空封筒を封かんし、ローラに付着したのりを取り除きます。	—
	ローラが磨耗してきました。	ローラの交換修理で復帰します。 最寄の弊社営業所またはご購入販売店にご相談ください。	裏表紙
のりテープが機械内部でつまってしまった。		<p>以下の手順で、クリーニングを行い、新しいのりカセットをセットしてください。</p> <p>(故障の原因となりますので、一度つまつたのりロールは使用しないでください。)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 機械の初期動作を行います。電源を入れたまま、上カバーを開けて、再度閉じてください。初期位置に戻る動作が行われます。(初期位置にいる場合は動作しません。)</li> <li>② コンセントから電源コードを抜いてから、のりロールごと、機械から外してください。(再使用できません。)</li> <li>③ 排出ローラー等、機械側にのりが付いてしまった場合は、ガムテープ等を押しあてて、のりを転写させる要領で丁寧にクリーニングを行ってください。</li> <li>④ のりロールをセットしない状態で、電源を入れ、封筒を通してください。排出された封筒にのり汚れがつかなくなるまで繰り返して封筒を通してください。</li> <li>⑤ 新しいのりカセットを、本書に従って正しくセットしてください。</li> </ol>	15、16 →17 →7~10
封かん後、窓部や底面折り返し部がめくれる		<p>端部まで糊づけされていない封筒や、封筒内部に空気が溜まりやすい封筒を使用するとめくれが発生することがあります。</p> <p>動作速度を「中速」や「低速」にすると、改善されます。</p>	14

## アフターサービスのご案内

### ■保証書について

- ・保証期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無償修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- ・保証期間後の修理は、お買い求めの販売店、弊社営業所、またはマックスエンジニアリング&サービスファクトリーの窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
- ・お客様登録カード：お客様登録カードに必要事項をご記入の上、FAXにて送信するかハガキ部分を投函してください。

### ■アフターサービスについて

- ・お買い求めの販売店、弊社営業所、またはマックスエンジニアリング&サービスファクトリーのご相談ください。
- ・持ち込みでの修理をご希望される場合は、修理品を販売店またはマックスエンジニアリング&サービスファクトリーの窓口にお持ちください。

## 商品仕様

### ■本体

商品名	マックス 卓上封かん機 EF-200N (品番：EF90012)
適合封筒種類	角形 2号(240×332mm)、角形 20号(229×324mm)、長形 3号封筒(120×235mm) ※フラップ高さ 23～42mm 以内(長形 3号は 23～28mm 以内) ※窓付き封筒の場合は、窓や封筒の構造によっては封かんできない場合があります。 ※コシの弱い紙質など、封筒の紙質によっては封かんできない場合があります。 ※タック(アドヘア)封筒や糊つき封筒は、ご使用になれません。
封かん枚数(厚み)	※最大厚み 5.0mm(長形 3号は 2.5mm 以下) ※最大厚みは、封入する紙質や折り方により異なります。 ※固形物を入れた封筒の封かんはできません。
封かん速度	3.0 秒以下/通 (高速モード時)
電源	専用 AC アダプタ DC24V 2.7A
最大消費電力	30W
使用環	温度：15℃～35℃ 湿度：30%～80%
外形寸法	W330(角形 2号使用時 426)×D397×H157mm
質量	約 12.0kg
付属品	のりカセット EF-C201×1本、 AC アダプタ、電源コード、保証書兼お客様登録カード、取扱説明書

### ■使用消耗品

商品名	マックス 卓上封かん機 角形 2号用のりカセット EF-C201 (品番：EF90005)
巻長さ	幅 210mm × 長さ 11m (角形 2号和封筒 約 500 通分 ※フラップ高さ 25mm の場合)
外形寸法	W85 × D227 × H40 mm(カセット時)
質量	約 190g

## オプション品

( ①～③は全て特注品です。ご用命の際は、最寄の弊社営業所またはご購入販売店にご相談ください。 )

### ■オプション品①

商品名	マックス 卓上封かん機 角形2号用 EF-200N 用長3ユニット
使用消耗品	マックス 卓上封かん機 長形3号用のリカセット EF-C101
使用用途	長形3号封筒を封かんしたい場合必要となる、のり交換用ユニットです。

### ■オプション品②

商品名	マックス 卓上封かん機 角形2号用 EF-200N 用カウンター
使用用途	封かんした封筒の通数を表示する事ができます。

### ■オプション品③

商品名	マックス 卓上封かん機 角形2号用 EF-200N 用オプションテーブル
使用用途	オプションテーブルを取り付ける事で、より封筒を封かん機本体への挿入と、封かん機奥へスライドさせ易くなります。

— メモ帳 —



## 本社・営業本部

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町 6-6

TEL (03) 3669-8108(代)

## 営業拠点

札幌	TEL	(011) 261-7141(代)	静岡	TEL	(054) 205-3535(代)
盛岡	TEL	(019) 621-3541(代)	名古屋	TEL	(052) 918-8620(代)
仙台	TEL	(022) 236-4121(代)	金沢	TEL	(076) 240-1871(代)
新潟	TEL	(0256) 34-2140(代)	大阪	TEL	(06) 6444-2031(代)
長野	TEL	(0263) 26-4377(代)	四国	TEL	(087) 866-5599(代)
埼玉	TEL	(048) 651-5341(代)	広島	TEL	(082) 291-6331(代)
東京	TEL	(03) 3669-8141(代)	福岡	TEL	(092) 411-5416(代)

## アフターサービス（マックスエンジニアリング&サービスファクトリー）

札幌	TEL	(011) 231-6487	名古屋	TEL	(052) 918-8624
仙台	TEL	(022) 237-0778	大阪	TEL	(06) 6446-0815
高崎	TEL	(027) 350-7820	広島	TEL	(082) 291-5670
東京	TEL	(042) 548-5332	福岡	TEL	(092) 451-6430

- 商品の仕様・取扱い説明に関するお問い合わせは、お客様相談ダイヤルまで。

フリーダイヤル



**0120-510-200**

または、有料ダイヤル 03-3669-6786

※携帯電話からは、有料ダイヤルにお電話ください。

※月～金曜日（祝日・当社指定休日を除く）午前9時～午後6時

※『ナンバーディスプレイ』を利用しています。

- ホームページアドレス

<http://www.max-ltd.co.jp/op/>

住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。  
最新の情報はホームページをご確認ください。